

⑫試合開始

スケジュール表のスタート時刻＝キックオフの時刻とする。
キックオフの2分前には、中央エリアの自陣5mラインの位置に入場できるように待機すること。

⑬試合時間

スケジュール表のスタート時刻＝キックオフの時刻とする。
キックオフの2分前には、中央エリアの自陣5mラインの位置に入場できるように待機すること。

各ブロックともに12分ハーフ(ハーフタイム3分)で実施する。

A面、B面ともに同時にキックオフを行うので、本部席より試合開始のアナウンス、ハーフタイム、試合終了の合図を行う。原則としてロスタイムによる試合時間延長は行なわない。

タイムキーパー制を採用し、大会本部で時間管理を行うが、事情によりレフリーとタイムキーパーとの間に大きな誤差が生じた場合は、大会本部よりレフリータイムで実施する旨をレフリーに伝え、レフリーより両キャプテンに【レフリータイムで実施する】ことを説明の上、レフリーの判断、責任で終了する。

⑭ゴールキック

トライ後のゴールキックは、実施しない。

⑮ボール

試合に使用するボール(4号球)は、大会本部にて用意する。

⑯選手交代について

選手の交代は、交代人数を制限しない。また、一度交代した選手の再出場を認める。プレー中の選手交代は、1度の交代を3人までとし、それ以上の場合は、2回以上に分けて交代する。

選手交代時は、競技役員に交代する選手の背番号(ない場合は、名前)を申告し、レフリーの指示に従って交替すること。

後半開始時の交代については、人数制限は設けない。また、競技役員への申告も不要とする。

負傷時の交代については、レフリーの指示により交代選手を入れる。この場合は、競技役員への申告は不要。

⑰一時退出(シンビン)について

シンビンでの一時退出は、3分間とし、競技役員が計時する。

⑱負傷時の対応について

プレー中、選手が負傷した場合、レフリーは試合を中断しドクターを呼び、負傷状況を確認する。

ドクターが試合続行を認めない場合は、レフリーは速やかに当該チームに選手交代を要請する。

その際、自チームのセーフティアシスタントからの助言(例、まだやれます…等)は禁止とし、決してドクターの判断に異を唱えてはならない。

脳しんとう及び脳しんとう疑いでの退場に限らず、頭部打撲で退場となった選手の当該試合の再入場は認められない。

7. アフターマッチファンクションの実施

本大会では、下記の要領を参考に試合毎にアフターマッチファンクションを実施する。

- ・試合終了後、グラウンドに整列し、レフリーの指示で互いに礼をする。
- ・両チームのベンチ前に整列して礼をする。
- ・給水し、持ち物の忘れ物がないかを確認後、ベンチを空けてアフターマッチファンクションのエリアに移動する。
- ・レフリーは、両チームの選手、コーチが揃ったことを確認して、声が聞こえる範囲に選手を集める(着座も可)

以後、レフリー主導でアフターマッチファンクションを進める。

- ・レフリースピーチ: 危険なプレー、好ましいプレー、ルールに対する助言などを簡潔に分かりやすく、親しみやすい言葉遣いと表情で選手に伝える。
- ・キャプテンスピーチ: 両チームのキャプテンは、自己紹介の後、試合の感想を話す。レフリー、コーチは、名前の復唱や内容について必要に応じてフォローする。
- ・コーチスピーチ: 両チームのサイドコーチは、自己紹介の後、試合の感想を話す。特に相手チームの良かったプレーに着目して、出来るだけ具体的に評価する。
- ・選手、コーチは、起立して互いに礼をし、最後の選手同士が握手する。(全員ができるように配慮する)
- ・相手チームの健闘をたたえエール交換を行う。
- ・両チームとレフリー全員で記念撮影。

8. レフリーについて

レフリー、アシスタントレフリーは、大会本部で各協会公認レフリーを手配する。
第3ARIは、競技役員が担当する。

9. 試合記録について

レフリー用のスコアカードは、大会本部により用意した所定のものを使用しトライ数を記録する。

記録役員は、公式記録票にトライ数、得点、反則数を記録する。

試合終了直後、レフリー、記録役員、両チームの担当コーチが点数を確認し、レフリーはスコアカードに必要事項を記入、署名した後、記録役員に渡し、記録役員が公式記録票に貼付する。

10. ベンチ、観戦のマナーについて

本大会では、試合中において、コーチ、保護者、観戦者からプレー中の選手への指示は、一切禁止とする。

各チームの試合責任者は、チーム内関係者に周知すること。

保護者、観戦者は、グラウンド内に入らず観戦区域で応援する。(陸上トラック上は運動靴着用のこと)

チーム毎に2名まで、グラウンドサイドでの撮影を許可する。撮影許可腕章を配布するので着用すること。腕章を着用したチームカメラマンは、A/B面の中央エリア以外での撮影を許可する。A/B面の中央エリアは通行・撮影は禁止とする。

観戦エリア、撮影エリアは、会場案内図に記載する。

グラウンド内は、運動靴または、ポイント一体型のスパイクを着用のこと。

11. ウォーミングアップエリアの利用について

ウォーミングアップは指定の場所で、全チームで譲り合って使用すること。

人工芝グラウンドのウォーミングアップエリアは、次の試合のチームを優先とする。

12. 救急車の要請について

試合中の負傷により、救急車を要請する場合は、マッチドクターから大会役員を通じて要請するので、チーム関係者は、直接要請しない。

試合中以外で救急車要請する場合、必ず、大会本部を通じて要請すること。

13. 駐車場について

各チーム5台の駐車券を代表者会議時に配布致します。駐車場に入る際には係に駐車券を提示し、駐車時は必ずボンネットに駐車券を掲示してください。

駐車券を持っていない車での選手・保護者の送迎は、大学前の道が片側1車線で非常に交通量も多く、近隣に迷惑をかけてしまいますので、大学前の道での送迎は禁止とさせていただきます。停車に安全が確保できる場所での送迎をお願いします。

※近隣のコンビニでの送迎は摂南大学に迷惑がかかりますのでおやめください。お客としての利用は大会本部としては制限致しておりません。

尚、送迎エリアを駐車場内に確保(別紙参照)します。しかし、駐車場への出入口が混雑する時間帯【朝8時～9時】【夕方閉会式終了後から15分後以降】は送迎エリアへの車の乗り入れを禁止とします。また、この時間以外でも出入口が混雑した場合、送迎車の乗り入れを禁止しますので、ご理解の程をお願いします。

バスでの乗り入れの場合は摂南大学への事前申請が必要の為、必ず大会事務局にご連絡をお願いします。

14. その他注意事項

チーム待機場所・荷物置き場は駐輪場、食堂前の屋根のある場所にチーム名を表示します。

貴重品の管理は各チームの責任でお願いします。

グラウンド内には水以外は飲食禁止。(スポーツドリンク不可・食べ物、お菓子、ガム、あめ等一切不可)

キャンパス内は全面禁煙(電子タバコ、加熱タバコを含む)。

キャンパス内の建物及び進入禁止エリアへの立ち入りを禁止します。(別紙参照)

ゴミ等はチームで責任をもって持ち帰ってください。

荷物置場の片付け、ゴミのチェックをした後、ID、ビブス、カメラマン腕章とともにチーム名プレートを返却する。(ID、ビブスは大会毎で使用方法は異なる)

※バラバラに返却をせずチームでまとめて最終帰る際に本部へ返却をお願いします。